

令和3年2月15日実施

職員4人

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	0	グループ分け等により、大人数が一部屋に集中しないように留意している。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	0	必要な基準配置は満たしている。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	0	危険箇所にはクッション材やコーナーガードをつけ、けが防止に努めている。全体的に見通しはいいが、死角となる部分もあるので利用者の行動には注意している。衝動性の高い利用者と身体障がいやけいれん発作のある利用者が同じ空間で過ごしているため、事故等がないよう部屋を区切ったら良いかなとは思いますが、限られた空間の中では現実的に難しい。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4	0	朝夕の掃除、消毒を徹底して。また、活動に応じて、法人内の敷地や公園を利用したり、グループ分けをするなどの工夫をしている。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	0	一人一人が当事者意識を持ち業務が行えるよう働きかけている。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	年に1回アンケートを行い業務改善につなげている。また、アンケートだけでなく、日頃の保護者の方からの意見も参考に業務改善に取り組んでいる。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	年に1回アンケートを行い、振り返りを行いホームページで公開している。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	4	第三者による外部評価は行っていない為、今後検討していく。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	0	・まだいった事がないが、これから積極的に参加したい。 ・業務の関係上、全員の職員が研修に行く事はできないが、外部研修に行った際には事業所内で伝達研修を行ったり、部署研修を行っている。
適切な	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	4	0	利用開始時には必ずアセスメントを行い、その後も見直しを行っている。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	0	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4	0	児童発達支援ガイドラインに沿った計画書を作成している。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4	0	職員全員が支援計画の内容を把握できるように内容の確認を行っている。

支援の提供	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	・毎月計画し、活動予定表を作成している。 ・毎月、職員全員で活動プログラムの立案、見直しを行う。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	毎月予定表を作成し活動が固定化しないようにしている。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	4	0	利用者の状態に応じて、グループ分けをしたり、個別活動を計画している。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	0	毎朝のミーティングで1日の流れや、通所予定者の確認、支援方法の共有を図っている。また、利用者や家族への配慮事項や特記事項の確認も合わせて行い、職員全員が同じ体制で支援に取り組めるようにしている。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	4	0	支援の振り返り、気づいた点、改善事項等を話し合っている。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	毎日の個人日誌は活動の目的や利用者の様子、特記事項などを正確に記載し、振り返りが行えるようにしている。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	3	1	定期的に保護者の方や相談支援専門員と話し合い計画の見直しを行っている。
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	0	主に児童発達支援管理責任者が会議に出席している。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4	0	相談支援専門員や保育園、保護者の方と連携をとり、情報共有、支援方法の統一化を図っている。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			現在医療的ケアが必要な利用者を受け入れていない。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			現在医療的ケアが必要な利用者を受け入れていない。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	0	定期的に話し合いをし情報共有している。また、必要に応じ保育園や幼稚園へ出向き、園での様子を見させていただいている。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	0	4	現在行えていない状況のため、今後は検討していきたい。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0	4	現在行えていない状況のため、今後は検討していきたい。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	4	現在行えていない状況のため、今後は検討していきたい。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	3	1	すべての職員が参加できているわけではないが、伝達を行い情報共有している。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	連絡帳、送迎の際、電話等で日々の様子や状況を伝え、共通理解している。